

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：高校教育指導課
 担当名：体験活動・キャリア教育推進担当
 内線：6772 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B33	就職指導・キャリア教育支援事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成22年度～平成28年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020201	就業支援と雇用の拡大		
<p>1 事業の概要</p> <p>生徒の望ましい勤労観・職業観や、コミュニケーション能力を育成することで、企業と生徒のマッチングによる就職内定率を向上させるなど、生徒の希望する進路実現に資することを目的とする。</p> <p>そのため、経済団体等の協力を得ながら、キャリア教育を推進し、生徒の早期からのキャリア形成支援や企業選択に対する望ましい判断力の形成支援を実施する。</p> <p>(3) 地域キャリア教育支援協議会設置促進事業 1,700千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 就職支援 四者面談会 1,160千円 企業や社会が求める人材像を相互に確認するとともに、生徒が自分を見つめ直し、進路選択の能力を向上させるため、企業経営者と生徒・保護者・進路指導担当教員による四者面談会を年4回実施する。また、キャリア教育の一環として、生徒や保護者の職業意識形成を支援し、望ましい勤労観・職業観の育成に資する。</p> <p>イ 地域キャリア教育支援協議会設置促進事業(年3回、2地域) 1,700千円 自ら職業人生を切り拓ける生徒の育成を社会全体で支援することを目的に、学校等の教育機関・産業界・NPO・労働団体・地方自治体・労働局・経産局等が参画する「地域キャリア教育支援協議会」を県内2地域に設置し、年3回開催する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 就職支援四者面談会 県内経済団体の協力を得て、充実した事業として定着してきている。今後も、県内経済団体との連携を強めながら、事業を継続していく。</p> <p>ウ 地域キャリア教育支援協議会設置促進事業 地方自治体や地域の経済団体等が核となって、「地域キャリア教育支援協議会」を設置・運営する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 四者面談会 参加してよかったと回答した割合 生徒 100% 保護者 100% 教員97.5%</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 地域キャリア教育支援協議会設置促進事業：国庫事業の指定外となったことによる減額</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(3) (国10/10・県0)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.9人=8,550千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額		国庫支出金						一般財源	補正後の 予算額
決定額	1,700	1,700						1,160	
現計額	2,860	1,700					1,160		